

ファビアン・ミュラー
ガーヤトリー狂詩曲

メンデルスゾーン
ヴァイオリン協奏曲 ホ短調
Op.64 MWV O14

モーツァルト
交響曲 第41番 ハ長調 K. 551
《ジュピター》

©Timothy
Greenfield-Sanders

世界のMIDORIが奏でる
至福のメンデルスゾーン
世界三大音楽祭の感動を日本で！

五嶋みどり

with

ルツェルン・フェスティバル
室内管弦楽団

【管弦楽】
ルツェルン・フェスティバル室内管弦楽団

2026 3.17 [火] 19:00開演
(18:00開場)

高崎芸術劇場 大劇場

全席指定
S席 19,000円 A席 15,000円 B席 12,000円
U-25 3,000円(座席選択不可)



©Fabrice Umiglia

【リーダー】
ダニエル・ドッツ

swiss arts council
prohelvetia

高崎芸術劇場
TAKASAKI CITY THEATRE

五嶋みどり with ルツェルン・フェスティバル室内管弦楽団

世界を舞台に活躍する五嶋みどりが高崎芸術劇場に初登場。共演するのは、これまで世界各地をともし旅し、音楽を築いてきたダニエル・ドッズ率いる精鋭ルツェルン・フェスティバル室内管弦楽団。満を持しての日本ツアーでは、名曲メンデルスゾーンのヴァイオリン協奏曲を演奏します。名手たちならではの研ぎ澄まされた濃密な音楽をご堪能ください。



©Nigel Parry

五嶋みどり | ヴァイオリン | MIDORI, violin

11歳でニューヨーク・フィルと協演した衝撃的なデビューから40余年、稀有な演奏技術に裏打ちされた品位と勇気こそが五嶋みどりの真骨頂である。円熟の域に達した今もなお、たゆまぬ研鑽を重ね、将来を見据えた委嘱プロジェクトや演奏機会の少ない作品の紹介、現代曲への積極的なアプローチなど、今日のクラシック音楽界を牽引するヴァイオリニストである。1992年に設立したMidori & Friends(米国)とミュージック・シェアリング(日本/第62回「社会貢献者表彰」受賞)を中心に、米国ではさらに複数の団体やプロジェクトを展開するなど、時代のニーズを先取りした社会貢献を30年以上継続している。ヴァイオリニスト、音楽家、芸術家である前に一人の人間のあるべき姿を追求するMIDORIの姿勢は、多くの共感と敬意を集め、2007年からは国連ピース・メッセンジャーとして、国連が掲げるSDGsに関連した様々な課題を克服すべく、現在に至る。現代音楽家のロールモデルとして、MIDORIは年々影響力と存在感を高めるとともに、第一人者として次代の育成にも尽力している。カーティス音楽院で教鞭を執るほか、2025年秋よりジュリアード音楽院大学部門でも後進指導に力を注ぐ。愛器はガッレネリ・デル・ジェス「エクス・フォーベルマン」(1734年製)。録音作品は複数のレーベルから多数リリースされ、高評価を得ている。五嶋みどりが制作・出演した短編アニメーション『Musical Journeys with Midori, Mack and Cheese』のシリーズはNHK Worldにて全世界に放送され、『MIDORIとチーズの音楽日記』が、ショートショートフィルムフェスティバル&アジア2024で上映された。国際的な受賞歴も数多く、直近では米国ケネディ・センターより「名誉賞」を受賞。

ダニエル・ドッズ | リーダー | Daniel Dodds, leader

ルツェルン・フェスティバル室内管弦楽団芸術監督。2000年よりコンサートマスターを務め、2012年より芸術監督に就任。ソリストとしてズービン・メータ、ウラディーミル・アシュケナージなどと共演。同楽団創設メンバーのバウムガルトナーのマスタークラスを修了。現在、ルツェルン音楽祭のソリストおよび芸術監督や客演コンサートマスターとして活躍している。使用楽器は、ルツェルン音楽祭弦楽器財団から提供された1717年製のストラディヴァリウス“Hämmerle-Baumgartner”と、モニカ・ヴィドマー・ルツェルン財団から提供された1680年頃のストラディヴァリウス“Seillière”



©Fabrice Umiglia



©Fabrice Umiglia

ルツェルン・フェスティバル室内管弦楽団 Festival Strings Lucerne

1956年の創立。創設期はヴォルフガング・シュナイダーマン、ルドルフ・バウムガルトナーによる、チェンバロを伴う弦楽アンサンブルとして活動。2012年からはダニエル・ドッズが芸術監督を務めている。ルツェルン音楽祭のゲスト出演のほか、ウィーン楽友協会、ベルリンのフィルハーモニー、アムステルダム・コンセルトヘボウなど一流コンサートホールで定期的に演奏している。エレース・グリモー、ダニエル・トリフォノフなどの著名な音楽家との共演やキアン・ソルタニ、ヤン・リシエツキなどの若い世代の音楽家との共演も重ねている。特にルドルフ・プッフピンダーと五嶋みどりとは緊密なパートナーシップを結んでいる。2020年には五嶋みどりとのベートーヴェン・アルバムをリリースしている。ルツェルン・フェスティバル・ストリングスとして活動しているが、今回は管打楽器を伴うルツェルン・フェスティバル室内管弦楽団として特別編成で来日する。

2026 3.17 [火] 19:00開演 (18:00開場) 高崎芸術劇場 大劇場

全席指定(税込)

■ S席 19,000円 ■ A席 15,000円
■ B席 12,000円 U-25 3,000円 (座席選択不可)

※U-25料金は、公演当日25歳以下の方が対象です。座席はお選びできません。公演当日、開場30分前より2階大劇場入場口前(U-25引換受付)にて指定席チケットと引き換えます。引き換えはご本人様のみとさせていただきます。年齢のわかる身分証明書をご持参ください。

チケット発売

Web 9/19(金) 10時~

■ 高崎芸術劇場メンバーズ限定 (登録無料)



高崎芸術劇場

■ チケットぴあ [Pコード:307-580]

団体・グループ鑑賞のお申込み

10名以上の団体でご鑑賞の場合は発売前にお席を確保いたします。ご希望の方は問い合わせフォームよりお申し込みください。または下記までご連絡ください。

高崎芸術劇場チケットセンター

027-321-3900

concert@takasaki-foundation.or.jp

問い合わせフォームはこちら▶

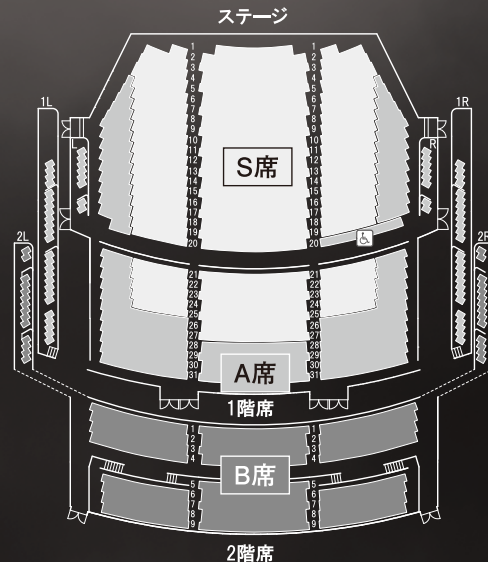


電話 9/23(火) 10時~

■ 高崎芸術劇場チケットセンター
027-321-3900(10:00~18:00)

窓口 9/24(水) 10時~

■ 高崎芸術劇場チケットカウンター (10:00~18:00)
ほか高崎市内9か所の高崎市施設プレイガイド



※未就学児の入場はご遠慮ください。 ※開演時間を過ぎますと、入場をお待ちいただく場合がございます。
※車椅子席・介助席のご購入は、高崎芸術劇場チケットセンター (TEL:027-321-3900) までお電話でお申し込みください。

主催:高崎芸術劇場(公益財団法人 高崎財団)

〒370-0841 群馬県高崎市栄町9-1<JR高崎駅東口から徒歩5分>※専用駐車場はございません。

高崎芸術劇場
TAKASAKI CITY THEATRE